

授業科目	基礎英語 (B クラス)				単位	1		
履 修	選択	関連資格	栄教一種免		ナンバリング	NT10501J		
開講年次	1	開講時期	前期	該当DP	DP1-1			
担当教員	十時 康							
授業概要	栄養学科の新入生として、社会人としての基礎的な教養を身につけるために、将来、自らの仕事に役立てることができる英語の修得を目指す。具体的には、これまで学修してきた英語を基礎から復習しながら、「食育と健康」に関する 15 項目に関して世界の情報を収集し、これからの専門教育と連動させてもらう。							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. テキストの平易な英文を通じて、英語の4技能の復習をすることができる。 2. 「食育と健康」に関心を示すことができる。 3. 「食育と健康」についてグローバルな基礎教養を身につけることができる。 4. その他の中で取り扱われている事項に関して、基礎的な教養を身につけることができる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	60	20	0	0	0	20	100	
知識・理解 (DP1-1)	60	20	0	0	0	20	100	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
<ol style="list-style-type: none"> 1. 「食育と健康」に関して身につけた基礎教養を、グローバルな視点で、さらに応用力修得へと展開できる。 2. テキストで取り扱われる 15 の内容に限らず、新聞・雑誌・インターネットなどを通じて、自ら関連分野の情報を収集することができる。 				<ol style="list-style-type: none"> 1. テキストを通じて、これまで学修してきた英語の基礎が理解できる。 2. 「食育と健康」に関して前向きな意識をもち、関心を示すことができる。 3. 「食育と健康」に関する記事などを読んで、基礎教養を身につけることができる。 4. 「食育と健康」に関して英語の文献にも興味をもつことができる。 				
授業計画								

進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	テーマ: ①オリエンテーション ②Unit 1 The ABCMs of Eating 食事の基本 授業の進めかた、食事の基本についての英語を学ぶ	講義・演習	Unit 2 の予習	60
2	Unit 2 Determining Whether Your Diet Is Adequate あなたの食事は適切か 食事の適切性についての英語を学ぶ	講義・演習	Unit 2 の復習 Unit 3 の予習	60
3	Unit 3 Keeping Caloric Intake In Check カロリー摂取を抑制する カロリー摂取についての英語表現を学ぶ	講義・演習	Unit 3 の復習 Unit 4 の予習	60
4	Unit 4 Spicing Up Your Life With Variety 食生活に一味添えよう 食の多様性についての英語を学ぶ	講義・演習	Unit 4 の復習 Unit 5 の予習	60
5	Unit 5 What's A Body Made Of? からだは何でできている? 身体の構成要素についての英語を学ぶ	講義・演習	Unit 5 の復習 Unit 6 の予習	60
6	Unit 6 Knowing Your Nutrients 栄養素を知ろう 栄養素についての英語表現を学ぶ	講義・演習	Unit 6 の復習 Unit 7 の予習	60
7	Unit 7 Energizing Nutrients: Proteins, Carbs, and Fats エネルギーの源:タンパク質, 炭水化物, 脂肪 エネルギー源の英語表現を学ぶ	講義・演習	Unit 7 の復習 Unit 8 の予習	60
8	Unit 8 Aiding In Body Function: Vitamins and Minerals 身体機能を助ける:ビタミンとミネラル ビタミンとミネラルの働きについての英語表現を学ぶ	講義・演習	Unit 8 の復習 Unit 9 の予習	60
9	Unit 9 Water: The Most Important Nutrient 水:最も重要な栄養素 水の働きについての英語表現を学ぶ	講義・演習	Unit 9 の復習 Unit10 の予習	60
10	Unit 10 Binge Drinking: A Behavioral No-No むちゃ飲み:絶対にやってはならない行為 飲酒についての英語表現を学ぶ	講義・演習	Unit10 の復習 Unit 11 の予習	60
11	Unit 11 Digestion: One Step At A Time 消化:一歩ずつ 消化についての英語表現を学ぶ	講義・演習	Unit 11 の復習 Unit 12 の予習	60
12	Unit 12 Eating Disorder 摂食障害 摂食障害についての英語表現を学ぶ	講義・演習	Unit12 の復習 Unit13 の予習	60
13	Unit 13 Food Allergies 食物アレルギー アレルギーについての英語表現を学ぶ	講義・演習	Unit13 の復習 Unit14 の予習	60
14	Unit 14 Controlling Food Contamination 食物汚染を食い止めよう 食物汚染についての英語表現を学ぶ	講義・演習	Unit14 の復習 Unit15 の予習	60
15	Unit 15 ①"The Father Of All Vitamins: Casimir Funk" ビタミンの父:カシミール・フンク カシミール・フンクについて英語で知る ②授業全体のまとめ	講義・演習	Unit 1~15 の総復習	90
16				
17				

18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	<ol style="list-style-type: none"> 1. 本学入学時までに学修してきた英語4技能に関わる基礎知識 2. 「食育と健康」に関する一般的な基礎知識 			
テキスト	田中芳文・編著 中里菜穂子／松浦加寿子・著 『やさしい栄養英語』講談社			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	入学直後の学期であるため、授業の流れに応じて追加資料を配布することがあります。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	テキストで学修する15項目以外にも、「食育と健康」に関する資料を積極的に収集してみましょう。図書館を始め、新聞・雑誌・インターネットなどで、目についたものがあれば、積極的に収集する努力をしましょう。			
達成度評価に関するコメント	<ol style="list-style-type: none"> 1. テキストの各テーマに関する筆記試験で 60% 2. 小テスト(単語テスト)20% 3. 授業中でのペアワーク、グループワークで 20% 			

